



学校だより 始良市立永原小学校

令和2年3月発行  
児童数33名(特認生13名)  
校長 篠田 哲仁

# 緑の風

スローガン「みんなで作ろう 思いやりと 笑顔と 花いっぱい永原小学校」

## 【時短と分業が心を亡くす】

私の子どもの頃からすると今の世の中は、明らかに「便利に豊かに」なってきたと言えます。では、「幸せに」なってきたかと問われると自信を持って「はい」と言えないのが正直なところです。その原因は？と考えてみると、「時短と分業」による弊害で「心が死んでいっている」一面があると思います。現代社会では便利さと豊かさの代償として犠牲にしているものがあるのではないのでしょうか？その一つが「心の豊かさ」であり「子どもたちの教育」であるかもしれないと私は考えています。便利→時短→分業→高収入が必要→子(教育)が犠牲→(心が育たない)という悪循環、『経済的な豊かさ>心の豊かさ』という構図が見え隠れします。車で送り迎えされる現代っ子よりも歩いて登下校していた昔の子どもたち、電子レンジでチンされたコンビニ弁当を食べる現代っ子たちよりも母親の温かい手作り料理を食べていた昔の子どもたち、スマホやネット・ゲーム等が話し相手の現代っ子よりも親や祖父母から絵本の読み聞かせや昔話を聞かされていた昔の子どもたちの方が心の豊かな子どもたちであったことは疑いようありません。では、どちらの子どもたちが幸せだと言えるのでしょうか。どうすれば現代っ子たちの方が幸せだと私たちは自信を持って答えられるのでしょうか？これには決まった答はありません。私たち一人一人がよく考え、「時短と分業」の麻薬に毒されず、忙しさに「心(心)を亡くす」ことが無いように一人一人が努力するしかないのだと思います。世の中がどんなに便利になろうとも、時短や分業が進んだとしても、野菜を一日で作ることはできないと思います。種を播き、水や肥料を与え、害虫から守ってやり、手間暇と愛情をじっくりとかけないとおいしい野菜にはなってくれません。こんな当たり前のこと、よく考えればすぐに分かりそうなことでさえ、私たちは「分業」というしくみに毒されているため、気づかないし考えようとしなくなっているのです。農家の方への感謝の気持ちを忘れ、心が死んでしまっている状態です。子育ても同じだと思いませんか？「時短・分業」を活用することはあってもやはり肝心なところは、やはり最後は、教師や親の「手間暇と愛情」だと思えます。忙しい現代社会ではありますが、我々が心を亡くしてはいけないのはもちろんのこと子どもたちの心が壊れていく前に、教育に携わる者として我々教師・親は、今一度立ち止まってじっくりと考え、工夫・改善・努力していくことが大切なのではないかと思います。

この3月をもちまして定年退職となりました。上記は私の遺言として受け流してください。「晴れ男」として各種行事に貢献してきた私ではありましたが、最後の最後になって臨時休校という憂き目をもたらすこととなり、たいへん申し訳なく思います。2年間でしたが、お世話になりました。永原小学校並びに子どもたちのことをどうぞよろしくお願い申し上げます。永原小学校並びに永原校区の末永いご発展を願って、重富の地より私も見守ります。誠にありがとうございました。



## なわとび大会がんばりました。

2月14日になわとび大会が行われました。今年は授業参観にあわせて開催することで、お家の人たちにも応援をいただくことができました。子どもたちはいつも以上にはりきって、できるようになった難しい技を披露したり、長い時間跳び続けたりと頑張っていました。



【1年生の様子】



【8の字跳び】

永原小学校では、普段から休み時間など、時間を見つけてはなわとび

運動に取り組む児童の姿がよく見られます。友だちに教えたり、友だちと競いあったりして、子どもたちが自主的に学びあう場となっています。これからも積極的に取り組んでほしいです。

## 小中合同研修会

互いの課題を理解することで指導方法の改善を図ったり、共通して実践できることを考えることで、より効果的で一貫した指導を目指したりすることを目的としています。

研修の中では中学校の先生に5・6年生の授業の様子も見いただきました。緊張しながらも落ち着いて一生懸命学習に取り組む姿は、きっと中学校の先生にも評価いただけたことと思います。6年生の中学校での頑張り、応援しています。

2月18日に小中合同研修会が行われました。小学校、中学校が



【授業参観の様子】

## 「家庭教育学級」研究視察に行きました。

家庭教育学級で鹿児島市のMBC放送局と奄美の里に出かけて来ました。子どもたちに負けず、保護者の方々も熱心に学習に取り組むことができました。

学級生の皆様、1年間の研修、本当にお疲れ様でした。



【TV撮影スタジオ】

## 今年度もありがとうございました。

永原小学校の教育活動は、保護者、地域の皆様方に支えられて行われています。今年度も様々な場面で温かい愛情をたくさんいただき、本当にありがとうございました。来年度もどうぞよろしくお願いたします。



【朝の登校指導の様子】

## 【おめでとう！】

- ゆめ立体彫刻展 【特選】 猿楽にこさん 榎谷さゆさん 堂森夏輝さん
- 県小学校書写展硬筆の部 【特選】 船津明依さん
- 南日本作文コンクール 【入選】 船津睦輝さん
- 新聞よむのびコンクール 【販売所長賞】 細谷こまちさん
- 南日本放送わたしたちの作文 【県知事賞】 船津明依さん

## 【4月の行事予定】

3日	入学式準備（新4年以上）	14日	学級PTA、PTA専門部会、検尿①
6日	新任式・始業式・入学式	15日	検尿②
7日	知能検査（2・4・6年）	16日	全国学力・学習状況調査
8日	学力検査（国・算）	21日～	家庭訪問（3日間）初日
9日	学力検査（社・理）	23日	家庭訪問最終日
11日	土曜授業 1年生をむかえる会	24日	歯科検診
13日	PTA総会	28日	心臓検診

※現時点での予定です。

コロナウィルス感染症予防対策で、子どもたち・保護者をはじめ、地域の皆様方にも、施設開放、行事の自粛等理解をいただいている状況です。皆様方のご協力に深く感謝いたします。

